

つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書 (平成 29 年度)

10	月	日	曜日	開始	終了	場 所	会員参加数
	7月	8日	土曜	9:00	13:00	東市民センター	13名
活動名称	流しそうめん大会					報告者: 吉井	

<主な活動内容>

イベント活動の場合の参加者数(189)人

- 5 9:00 スタッフ集合 食材確認と森の作業準備
- 9:30 流しそうめん受けつけ開始 事前受付80名と当日受付110人で大混乱となった。イベントの元々の予定人員は参加者80名スタッフ20名であったが、当日受付で目の前に来てくれた方々を断れず(小心なもので)全て受け付けてしまった。人数に合わせて、1部と2部に分け、1時間の差をつけて、メニューをこなすことを
- 10 10:00 イベント開始 1班の100名を市民の森に連れて行き樋、お椀づくりを開始。2班の90名は、東市民センター多目的ホールで待機脚部はドリルを使うため、スタッフが作成した。流しそうめんセットは、昨年まで2段2列だったが、人数増に合わせ、3段2列にした。
- 15 10:45 樋づくりとお椀づくり終了、できた流しそうめんセットを東市民センター庭に運び設置2班の方々90名は、森に移動して、お椀づくりやその他竹細工をおこなう。
- 11:00 調理班の茹で上げたそうめん、出汁汁、薬味を庭に運びそうめん流し開始。2班に分けても、1班だけで過去最高の人数となったことで、薬味の列も渋滞となった。
- 11:40 40分の流しそうめん時間でほぼ満足できるだけそうめんを食べて1班は終了
- 20 11:45 2班を森から呼び寄せ、流しそうめん大会実施2班は、やや人数が少ないことと、ゆっくりお椀づくりができて、流しそうめんも時間制限なく、全員満足できるまで食べられて、ゆったり楽しめた。
- 12:30 イベント終了
- ※ ただの流しそうめんを食べるイベントではなく、自分で竹を切りお椀をすることで、そうめんの美味しさが増し、心に残るイベントになった。運営では、人数が予定外に増え、ギリギリ奇跡的になんとかになった。次は事前予約80~100名でゆったり開催したい。
- ※ なお、昨年は、70名で4m樋4本 今回は1回100名のため、3.5m樋6本で対応脚は昨年が1.2m、1m、0.8mに対し、今年は1.25m、1.1m、0.95m、0.8mで作成脚は下から10cm、上から20cmに孔をあけること。樋の最初の一節は必ず残すこと。
- 30 次は排水の手間をはぶくため、西側排水路につなぐブルーシートを挽く。またシート3方に竹筒を巻き込み土手を造る。
- 協力団体: 広域おやこ劇場ひき北いるま、杉下地域支え合い協議会、中央支え合い協議会
- <里山参加会員>
- 小澤(代表)、佐野、小沼、牛島、吉井、高橋、吉牟田、松井、小澤、石川、横手、室、笹崎、
- 35 <活動写真>

